

招 集 期 日	平成 2 9 年 6 月 2 6 日 (月)		会議の場所	教育委員室
会議の時刻 及び宣告者	開会の時刻	午後 1 3 時 3 0 分	開 会 者	教 育 長
	閉会の時刻	午後 1 4 時 3 0 分	閉 会 者	教 育 長
委 員 出 席 状 況				
氏 名	摘 要	氏 名	摘 要	
秋 本 文 子 教 育 長	出 席	柿 沼 拓 弥 委 員	出 席	
古市明教育長職務代理者	出 席	高 瀬 賢 一 委 員	出 席	
春 山 教 子 委 員	出 席			
議 事 参 与 者 及 び 説明のための出席者	佐藤学校教育部長	赤坂生涯学習部長	橋本教育総務課長	細村学校教育課長
	小島学校給食センター所長	岡田生涯学習課長	山木スポーツ振興課長	奥野図書館長兼郷土資料館長
書 記 名	教育総務課総務係 横山			
会議事件名	て ん 末			
開会	教育長	6 月定例教育委員会を開会		
日程第1 前回会議録の承認	教育長	教育委員会の会議は原則公開であるが、人事に関する事件その他の事件について、出席委員の3分の2以上の多数で議決した時は、公開しないことができる。本日の日程で非公開とすべき案件はないため、全て公開としてよろしいか。		
		異議なしの声あり		
	教育長	5 月定例教育委員会の会議録の承認について諮った。		
		異議なしの声あり		
	教育長	前回会議録は、承認された旨宣した。		
	教育長	報告事項 1 から 4 について、学校教育課長から説明を求めた。		

会議事件名	て ん 末	
<p>日程第 2 報告事項 1 平成 29 年度 羽生市教育委員会研究委嘱等について</p>	<p>学校教育課長</p>	<p>平成 29 年度は、羽生北小学校で算数科、羽生南小学校で国語科、西中学校で全教科・領域において、2 年間研究した成果を発表する。また、今年度から 2 年間の委嘱として、手子林小学校で算数科、村君小学校で外国語活動、南中学校で全教科・領域において研究を進めていく。研究奨励費の交付については、羽生南小学校の教諭が個人研究、新郷第一小学校、須影小学校、羽生南小学校の 3 校がグループ研究を 2 年間進めていく。その他、羽生北小学校に緑化教育の研究を委嘱する。</p>
<p>報告事項 2 平成 29 年度 羽生市「学力アップ羽生塾」の取組の様子について</p>	<p>学校教育課長</p>	<p>今年度の塾生は、昨年度の 2.5 倍となる 85 名である。講師は全 19 名であり、1 回につき 12 名に指導をお願いしている。会場は昨年度に引き続き市民プラザと中央公民館とし、年間 35 回の実施予定である。</p>
<p>報告事項 3 平成 29 年度 羽生市教育研修センター研修事業の開催について</p>	<p>学校教育課長</p>	<p>市主催及び他機関と共催の研修を 6 つ予定している。平成の田舎教師育成塾事業研修会は、採用 2 年目から 9 年目の教職員を対象として実践的指導力の向上を図る。生徒指導・教育相談中級研修は、初級カウンセリング修了者を対象としている。生徒指導・教育相談研修会は、生徒指導主任・教育相談主任悉皆の研修である。臨時的任用教員研修会では、3 つの講義を予定しており、中でも服務についての研修を重視していく。郷土を知る研修会は、平成 29 年度転入・新採用、及び希望者を対象とし、羽生の伝統工芸である藍染めの体験を行う。羽生市教育支援員研修会は、市が雇用している学習支援員、介助員等を対象としている。</p>
<p>報告事項 4 羽生市英語推進地区事業について</p>	<p>学校教育課長</p>	<p>事業のコンセプトは、子どもたち、保護者、及び地域住民が英語に慣れ親しむ機会の充実及び地域全体で国際理解について関心を高め、地域全体を「元気」にして活性化を図ることである。村君公民館における「友・遊・プラザ」を主な活動に据え、年間 10 回の開催を予定している。今年度は、7 月 8 日にミルプレーからの訪問団と、うどん作りによる交流を予定している。</p>

会議事件名	て ん 末	
報告事項5 学校給食への「フィリピン共和国料理」の提供について	教育長	報告事項5について、学校教育課参事兼学校給食センター所長から説明を求めた。
報告事項6 平成28年度PTA活動研究委嘱報告について	給食センター所長	フィリピン共和国料理の提供については、3年目となる。東京オリンピック・パラリンピックの開催決定を受け、食から国際感覚を実体験することをねらいとして6月22日に実施した。献立の内容は、ルンピア（フィリピン風春巻）、シニガン（魚介類を煮込んだ酸味のあるスープ）、ナタデココポンチ、その他はちみつパンと牛乳を加えた5品目である。ルンピアについては、食材を購入している企業からもサポートを受け、一段と美味しい給食を提供できたものと考えている。11月にはベルギー王国の料理を提供する予定である。
報告事項7 「羽生学講座Ⅶ」の開講について	教育長	報告事項6及び7について、生涯学習課長から説明を求めた。
報告事項8	生涯学習課長	平成28年度は村君小学校PTAに研究を委嘱し、6月9日に開催された羽生市PTA連合会総会にて、「地域と共に歩む村君小PTA」と題し、組織、委員会の活動、地域との関わりについて報告していただいた。平成29年度は、新郷第一小学校PTAに研究を委嘱する。
	生涯学習課長	羽生市の歴史について学ぶ講座であり、平成29年度は「交通編」の講義を行う。9月9日から12月16日までの期間で全5回の開催を予定している。募集人数は20名とし、広報はにゅうの8月号に掲載する。
	教育長	報告事項8について、スポーツ振興課長から説明を求めた。

会議事件名	て ん 末	
<p>報告事項8 第30回羽生市陸上競技記録会の結果について</p>	<p>スポーツ振興課長</p>	<p>5月21日に羽生中央公園陸上競技場において開催した。参加人数は、実人数は224名、競技参加の延べ人数は303名であった。今回から参加対象を小中学生のみとしたが、昨年より全体の人数は減ったものの、昨年度の小中学生の参加人数より15名上回った。羽生市陸上競技協会と教育委員会との共催事業として実施したが、昨今の羽生市陸上競技協会の役員数減少により、トラック競技に限定しての実施となった。</p>
<p>報告事項9 ふるさと講座Ⅰ「古文書から読む地方史」の開催について</p>	<p>教育長</p>	<p>報告事項9及び10について、図書館長兼郷土資料館長から説明を求めた。</p>
<p>報告事項10 開館30周年記念平成28年度企画展Ⅱ「収蔵資料展」の結果について</p>	<p>図書館長兼郷土資料館長</p>	<p>ふるさと講座は、年2回実施している事業であり、ふるさと講座Ⅰについては、古文書を読み解いて江戸時代以降の羽生市の様子について触れるという講座である。定員は30名とし、羽生市文化財保護審議委員であり、元県立文書館職員の坂田英昭氏を講師として9月2日に開催する。古文書を読めるようになることが目的ではなく、古文書をテキストとして郷土の歴史や文化に触れ、郷土愛を育んでいただくことを目的としている。資料は、手子林の文殊院所蔵の古文書を使用する予定である。</p> <p>開催期間は2月25日から5月7日までであり、平成28年度からの継続事業であった。開催期間の60日間で、入館者数は平成28年度が1,526名、29年度が1,011名の計2,537名であった。羽生町の地図、民具、節句人形、羽生ゆかりの人物関連資料、絵馬等144点を展示した。多くの方に見ていただけるよう、火のしや、おひつ、炊飯ジャー、湯たんぼ等の生活道具に触れ、使い方を知るコーナーを設けたり、子どもを対象とした折り紙や塗り絵のコーナーを作る等、工夫して展示した。</p> <p>報告事項に関して質問・意見を求めた。</p>

会議事件名	て ん 末	
	古市委員	陸上記録会について、羽生中央公園の陸上競技場は全天候舗装ではないので、良い記録が出にくいと言われているため、各校から足の早い児童生徒を選考して出場しているのだとすると、満足いかない結果になるかもしれない。羽生で開催するのであれば、観点を陸上競技の裾野を広げようという方向に、より傾けてみても良いのではないか。
	スポーツ振興課長	委員の意見のとおり、記録を狙おうとすると、現在の競技場の整備の状況では難しい。あくまで会場を提供し、参加者に現状のグラウンドでの自己の記録に挑戦していただく形となる。また、陸上記録会は小学校体育連盟で行ってもおり、開催時期も近いので、双方を合わせて行えないかという議論もあったが、体育連盟の記録会では、学校が各種目の出場選手を選抜しているのではないかとと思われるが、市の陸上競技記録会は本来、間口を広げ、自由に出場できるものである。記録会の趣旨が異なるため、簡単には統合できないという認識を持っているが、出場者には開催趣旨の意識はあまりないかもしれない。
	教育長	市の記録会は、学校が出場させるというより、保護者の希望で出場しているという認識で良いか。
	スポーツ振興課長	保護者からの申込を、学校でとりまとめている。
	春山委員	スポーツ振興課長が話したように、市の陸上記録会、体育連盟の陸上記録会の一本化について何か方策が考えられないものか。学校ごとの参加者数に差がある。子ども達が小さいうちから陸上競技を経験することは良いことだが、陸上記録会は選ばれた子だけが選手として活躍できるという固定観念もあると思う。難しいことであると思うが、皆が参加できるようになれば良いと感じた。
	スポーツ振興課長	体育連盟の先生方と連絡調整しながら、より良いものができるよう協議していきたいと思う。
	生涯学習部長	市主催の陸上記録会については、当時は陸上競技場が第三種公認であり、400mトラックや100mの直線は学校ではなかなか走れ

会議事件名	て ん 末	
		<p>ないため、一人でも多く陸上競技場を走ってみて欲しいというところから始まった。ふたつの記録会は、違う趣旨で行っていたものだが、大会の開催も30回を重ね、大会を支えてきた羽生市陸上競技協会の役員の人数の減少等の問題もあり、この陸上競技記録会を今後どう続けていこうかというところで苦慮している。市の記録会を一旦休止として体育連盟の記録会と一本化する等の方法も模索しており、今後皆さんのご意見を伺いながら、良い方策を考えていきたい。</p>
	古市委員	<p>色々御苦労していることが良く分かった。例えば体育の日や運動会の頃であれば、スポーツはレジャーのような感覚になっているため、その時期に真剣に走ってみることも良いのかもしれない。幅広い視野で、「羽生市民のスポーツ」という観点をしっかり持ちつつ、各団体の調整等をお願いしたい。</p>
	柿沼委員	<p>「学力アップ羽生塾」について、年間35回の開催予定とのことだが、講師の負担は相当であり、本当に大変だと思う。事務局と講師の皆さんとの意見交換も行っていると思うが、問題点の改善のほか、事業の趣旨と実態とが大きく外れないように、よく話し合い、進めていただきたい。</p>
	学校教育課長	<p>現在、講師をお願いしているNPOキャロットとは、数ヶ月に1回、講師の方を交えて事業運営上の問題点、改善すべき事柄について話し合いを行っている。最初の趣旨である「国語、算数の基礎学力の向上」の方針は変えないつもりである。</p>
	教育長	<p>今後の方向性は、どのように考えているか。</p>
	学校教育課長	<p>今後は、NPO法人に運営を委託していれば良いと考えている。そうすることにより、学力アップ羽生塾をより柔軟に運営できると期待している。</p>
	春山委員	<p>学力アップ羽生塾が始まった趣旨は、家庭の経済状況に関わらず、無料で学習の機会を与えようということであったと思うが、塾生は昨年度の2.5倍に増えた。本人や保護者の希望で少しでも</p>

会議事件名	て ん 末	
		<p>学力を高めたい子どもが集まってきたと捉えるが、当初考えていた対象となる子ども達に確実に学習機会を持ってもらえるよう、事業を進めて行く必要があると思う。子育て支援課や社会福祉課との連絡会議のようなものができれば、進展があるのではないかと。本当に必要な子ども達に支援を届けるにはどうしたら良いかを、これから考えていきたい。</p> <p>古市委員 学習の場の設定は教育委員会でできることであるが、市民に事業の趣旨を伝え、対象となる子ども達に来てもらうかために、市長部局の福祉部門と連携するとうまくいくこともあると思う。また、現在は事業が始まったばかりであり、講師に情熱があり指導も充実しているが、この事業を今後長く続けていくには、講師の確保と育成も大切なことだと思う。例えば講師となる人の間口を広げ、高校生、大学生、保護者も教える側として活躍できるかもしれない。盛り上がっている時に先を見据えた形を作ることも考えていただければ有難い。</p> <p>学校教育課長 講師の確保については、大学生等も含めて考えていきたい。また、他部門との連携についてであるが、5月26日に開催された保幼小連絡協議会の場で学校教育課と子育て支援課、社会福祉課、健康づくり推進課が、連携を図っていくすべは無いかは話題になり、今後、4課の連携を深めるための話し合いの機会を持つことになったところである。</p> <p>春山委員 羽生市英語推進地区事業について、村君公民館の「友・遊・プラザ」を主な活動に据えるとは、どのようなことであるか。</p> <p>学校教育課長 「友・遊・プラザ」は村君公民館で行っている事業であり、そこに英語村を連携させていると捉えていただけたらと思う。</p> <p>高瀬委員 村君活性化事業の一環として「友・遊・プラザ」という活動を行っており、英語村についてもこの活動の一つである。参加の対象は、地域住民とし、小学校にも声を掛けている。私が村君公民館長になった頃は、小学生も多く参加してくれていたが、段々と子ども達が少なくなってきたため、色々工夫し、クリスマス</p>

会議事件名	て ん 末	
<p>日程第3 協議事項1 羽生市就学援助費支給要綱の一部を改正する要綱（案）</p>		<p>マスやハロウィン、うどん体験などを行っている。そして、地域が英語に親しむ機会を作ろうと、英語村が始まった。</p>
	教育長	<p>報告事項については、よろしいか。</p>
		<p>異議なしの声あり</p>
	教育長	<p>協議事項1について教育総務課長から説明を求めた。</p>
	教育総務課長	<p>平成29年度の国の予算が確定し、就学援助費の国庫補助金における新入学児童生徒学用品費の支給限度額が増額された。これに併せ、市の支給額を増額するため、要綱を改正する。小学校は、改正前20,470円に対し40,600円、中学校では、改正前23,550円に対し47,400円に増額する。</p>
	教育長	<p>協議事項1について質問・意見を求めた。</p>
	古市委員	<p>新入学の児童生徒全員が対象となるのか。</p>
	教育総務課長	<p>申請書を提出し、認定された保護者が対象となる。</p>
	教育長	<p>協議事項1については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p>
	教育長	<p>協議事項1については、承認された旨宣した。</p>
教育長	<p>協議事項2及び3について、学校教育課長から説明を求めた。</p>	

会議事件名	て ん 末	
協議事項2 羽生市入学準備金貸付条例の一部を改正する条例（案）	学校教育課長	<p>現行の条例では、入学準備金の償還は、貸付けより6か月の据置き後開始することと規定しているが、学費等の負担を考慮し、高等学校等就学中は償還を猶予できるように改正するものである。</p>
協議事項3 羽生市入学準備金貸付条例施行規則の一部を改正する規則（案）	学校教育課長	<p>羽生市入学準備金貸付条例の一部を改正する条例に伴い改正するもので、償還猶予の手続きについて補足するものである。条例の条ずれに対応するほか、細かな文言の修正を加えている。</p>
	教育長	<p>協議事項2、3について質問・意見を求めた。</p>
	古市委員	<p>学費に対しては、返還を必要としない給付型を拡充していこうという国の方針もあったと思う。返還を要する場合、そのことについての事務の負担もある程度あると思われる。そのことについてはどう考えているか。</p>
	学校教育課長	<p>入学準備金貸付制度の他に、給付型の育英資金・奨学金給与制度もある。それぞれ制度の考え方が違うため、入学準備金については今後も償還を要する制度として運用を考えている。償還に関する手間もかかっているが、現在のところは順調に返済されている。</p>
	教育長	<p>協議事項2、3については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p>
	教育長	<p>協議事項2、3については、承認された旨宣した。</p>
	教育長	<p>議案第36号について学校給食センター所長から説明を求めた。</p>

会議事件名	て ん 末	
<p>日程第4 議案第36号 羽生市学校給食センター運営協議会委員の委嘱又は任命について</p>	<p>給食センター所長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p>	<p>委員の任期満了により、対象者12名を委嘱又は任命するものである。委員の構成は学校関係者、学校の食育主任、PTA関係者、識見を有する者、薬剤師である。任期は2年間である。</p> <p>議案第36号について意見・質問を求めた。</p> <p>特になし</p> <p>議案第36号については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p> <p>議案第36号については、可決された旨宣した。</p> <p>議案第37号について生涯学習課長から説明を求めた。</p>
<p>議案第37号 羽生市社会教育委員の委嘱について</p>	<p>生涯学習課長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p>	<p>委員の任期満了により、対象者19名を委嘱するものである。委員の構成は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、識見を有する者である。任期は2年間である。</p> <p>議案第37号について意見・質問を求めた。</p> <p>特になし</p> <p>議案第37号については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p> <p>議案第37号については、可決された旨宣した。</p>

会議事件名	て ん 末	
議案第38号 羽生市スポーツ推進 審議会委員の委嘱に ついて	教育長	議案第38号についてスポーツ振興課長から説明を求めた。
	スポーツ振興課長	羽生市職員の人事異動に伴い、委員のうち1名を新たに委嘱するものである。任期は前任者の残任期間である。
	教育長	議案第38号について意見・質問を求めた。 特になし
	教育長	議案第38号については、よろしいか。 異議なしの声あり
	教育長	議案第38号については、可決された旨宣した。
	教育長	次回教育委員会日程について事務局より説明の旨。
	教育総務課長	7月定例教育委員会は、7月20日 午前10時より教育委員室にて開催する。
	教育長	閉会を宣した。 教育長 _____ 委 員 _____ 委 員 _____ 書 記 _____